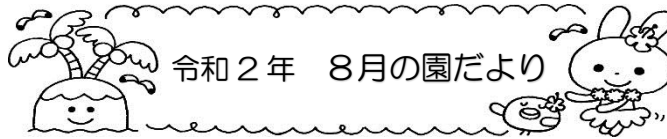
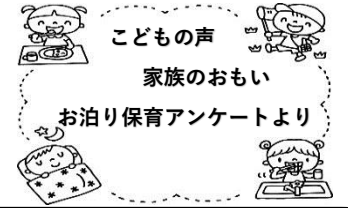


子どもの視線の先にあるものは・・・



令和2年 8月の園だより

「かいてもいい？」
友だちの気持ちも
考えながらやりとりを
楽しんでいます



園庭で育てている野菜は、一雨ごとに、ぐんと生長し、たくさんの実をつけ、収穫の時を待っています。子ども達は「トマト赤くなるとよ」「きゅうりもあったよ、ちくちくするね」と野菜の生長を見ることが収穫して味わうことで、いのちをいただく体験をしています。

また、収穫した野菜を給食室に届け、給食の先生とのやりとりを楽しみ、調理してもらうことが食育や、感謝の気持ちを持つことにもつながっています。

75回目の平和を祈念する日・・・8月6日を迎えるにあたり、日常生活の中で「いのちについて考える」機会をもちたいと思います。野菜を育てることもですが、幼児クラスの子どもたちが、かぶと虫やスズムシの飼育のお手伝いをする中にも「いのち」を感じる場面があります。子どもたちの心に響く語りかけをしていきたいと思います。

長い梅雨が明け、本格的な夏を迎える季節となりました。今年はコロナ禍の中、例年のように、プールの中でダイナミックに遊ぶことはできませんが、プールあそび以外の水あそびを存分にすることで、見えてくること、気づくこと、工夫できることなど、子ども達と一緒にわくわくしながら、心豊かに水あそびを楽しんでいるところです。

先日、年長児が絵の具を使ってボディペインティングをしました。最初は自分の体や友だち、先生の体に描くことで絵の具の感触や友だちとのやり取りを楽しんでいましたが、そうする中で絵の具が混ざり合い、偶然にできた色に歓声を上げる子どももいました。そのうち、どの色と混ぜると何色になるのか、「青と黄色を混ぜて、黄色をいっぱい入れたら黄緑になったんよ」と混ぜる色の配分を調整して試したり、何色も色を混ぜ合わせることで、今まで出会ったことのない色ができたことに面白さを感じ、さらに探求する姿も見られました。

ある子どもは、猫じゃらしに絵の具を付け、たっぷり付けるとスポンジのようになることに気づいたり、絵の具を絞りきると穂先が尖って「ハリネズミみたい」と表現したり、自然物とコラボすることで

の発見に目を輝かせていました。この活動の中で、人とかかわる力や粘り強く挑戦して、試したり考えたりする力や発見したり、感動したことを周りの人に伝える力などが育まれていきます。

一つのアソビから、子どもたちのいろいろな姿が見えてきます。準備された環境の中で、すぐに遊び始める子、友だちの遊びの様子を見てから遊び始める子、一つのことじこにじっくり取り組む子、試しながらいろいろなことに関心が向く子など、一人ひとりの子どもが興味を持っているものは何なのか、子どもの視線の先には何があるのか、子ども達と過ごす中で見極め、必要な支援や声掛けをタイミングよくし、見守っていくことが大切だと感じています。

ご家庭でも子どもたちの言動を「困ったこと」と受け止めず、どういう経緯でその言動につながっているのかなど、いつもと違う視点でお子さんを見ることで成長やお子さんの持ち味が見えてくることもあるのではないのでしょうか。

0歳児クラスに2名の新入園児さんを迎えました。1歳児さんはすぐに近づいていき、顔を覗き込んだり、同じように寝転んでみたり、新しいお友だちに興味津々の様子でした。自分たちがお兄ちゃん、お姉ちゃんになった気もちでいるようにも見えました。

また、2歳児クラスの中でも、刺激し合う姿は日々見られ、お互いに存在を感じあっているからこそ、トラブルにつながることもあります。人と人が関わる中で生まれるさまざまな思いに心を寄せ、小さな時から自分が大切にされていること、友だちも大切な存在であることを感じられるように語り、関わっていきたいと思います。

感染症拡大の第2波が来ることが予想され、広島県でも連日、感染者が報告されています。できる限り子どもたちの日常、「たのしい保育」を保障していきたいと考えています。職員も今一度、気を引き締め感染症対策、体調管理、行動把握などに努めていきたいと思っています。ご家庭におかれましても、ご協力をおねがいします。

園長



7月3・4日、一泊二日で広島市野外活動センターに行ってきました。家族から離れ、初めての場所で過ごすことは、ご家族の方にとっても子どもたちにとっても貴重な体験であったと思います。お泊り保育を終えた子どもたちは家族の方への思いや一人でできた達成感、友だちと一緒に過ごし、いろいろな経験をした満足感を味わったことで自信につながったことと思います。

★子どもたちの印象に残ったことは？

- ・「しばすべり！何回滑ったかわからんくらいいっぱい滑った！」
- ・「キャンドルの集いでうたを歌ったりゲームしたこと」
- ・「お風呂が温泉で広かった」
- ・「二段ベットで寝たこと」
- ・「カレーのウィナーがおいしかった」
- ・「他の園のお友達と一緒に遊んだこと」

★家族の様子、思いは？

- ・「少し自信をつけひとまわり大きくなったように感じた」
- ・「お兄ちゃん迎えに行かんの？いつ帰る？さみしい（妹より）」
- ・「姉と喧嘩もするが少し離れてみることでお互いの大切さを感じた一日だった」
- ・「手伝いをしたり、自発的な行動が増え、良い刺激になったのかな」
- ・「一人居ないだけで家の中まで静か、家族はみんな一緒がいいですね。今後の変化が楽しみ」